

鹿沼をかえる高校生

「鹿沼かえる組」令和4年度活動レポート

協働のまちづくり課市民協働係 ☎(63)2241

市では、市内に在住・在学する高校生の将来的な定住化と、新たに地域・市民活動を担う後継者の育成を目的に、高校生のまちづくり活動を支援しています。「鹿沼かえる組」は市内在住・在学の高校生16人で構成する、「自分をかえる」「地域をかえる」をモットーに、地域の魅力を知り、自分たちのまちを自分たちでより良くしていく活動に取り組んでいる団体です。

そんな鹿沼の学生たちの活動を紹介します。



令和4年度はこんなことに取り組みました

1 鹿沼の魅力を「知る」こと

今年も鹿沼かえる組は地域を実際に歩いたり、地域の人たちと関わったりしました。その中で、何気なく暮らしてきた「鹿沼市」に、実は様々な魅力があることに気がきました。



3 気付きを地域と「共有する」こと

どのような取り組みをしてきたか、その結果、どのような気付きがあったかを地域の皆さんに伝えたい。その思いから12月18日(日)に発表会を行いました。当日は、地域の方々のほか、足利市の高校生まちづくり団体なども参加し、鹿沼かえる組の熱い思いに耳を傾けていました。



かえる組 組長
たかむらも か
高村百花さん(左)
かしむらななみ
樫村七海さん(右)

鹿沼の魅力を最大限に発信しようと高校生が鹿沼と向き合い、多くの人の支えのおかげで成功させることができました！本当にありがとうございます。今後の活動もどうぞご期待！！

2 鹿沼の魅力を「発信する」こと

自分たちが発見した鹿沼の魅力を伝え、みんなに鹿沼をもっと好きになってもらいたい。その思いから、マルシェ型のイベント「やんぐ祭」を10月16日(日)に文化活動交流館芝生広場で開催しました。

当日は、まちの魅力を巡るまちあるきツアー、鹿沼伝統の遊び「三本線」体験、鹿沼の魅力が詰まった物産展などを実施しました。



1年間の成長をカタチに

1年間の活動の振り返りや鹿沼かえる組をまとめた組長や副組長のコメントなど、内容盛りだくさんの「かえる新聞 2022年特別号」が右のQRコードからご覧いただけます。



令和5年度も「鹿沼かえる組」は元気に活動します！

「高校生活をもっと充実させたい」「他校の生徒と共に何かを成し遂げてみたい」「自分たちのまちを自分たちの手でより良くしたい」そんな思いに、鹿沼かえる組は全力で応えます！

新メンバー募集は
こちらから！

